

シンポジウムを開催 元気なウィズガスライフ

住宅生産団体連合会、キッチン・バス工業会、日本ガス石油機器工業会、日本ガス体エネルギー普及促進協議会の4団体が組織する「ウィズガスCLUB」は今年結成4年目を迎える。6月11日、都内で開催された「第4回ウィズガスCLUBシンポジウム」では、「明るく元気なウィズガスライフ」のテーマの下、暮らしに求められる快適性や省エネ性について、多方面からアプローチが試みられた。有識者によるパネルディスカッションではエネファームへの期待が語られ、様々な提案がなされるなど盛会となった。

「食育活動が好評」 事務局(日本ガス協会)の活動報告

「豊かで潤いのある生活」を掲げて、2006年6月に設立した「食育活動推進委員会」は、食育活動を通じた生活提案、政策提言、社会貢献を目的として、昨年の活動を紹介した。



小林信久 業務部長

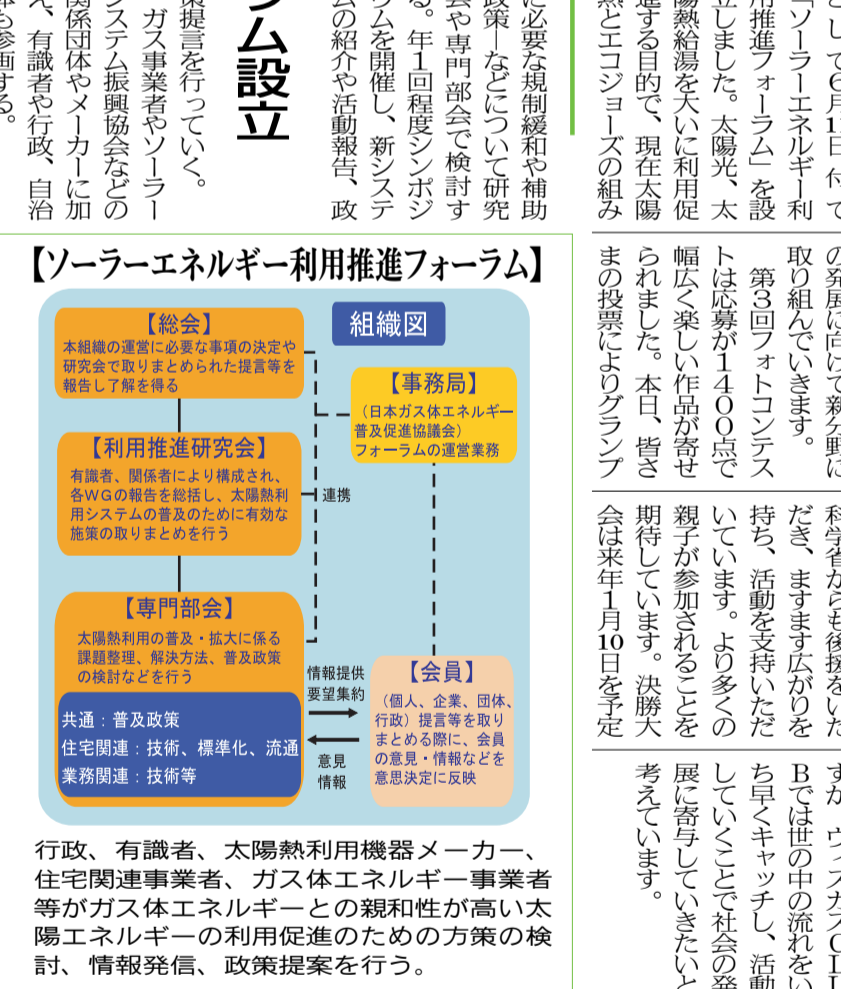
「食育活動推進委員会」は、食育活動を通じた生活提案、政策提言、社会貢献を目的として、昨年の活動を紹介した。



パネルディスカッションでは「住まいに求める快適性と省エネ性」について活発な意見交換が行われた

ソーラーエネルギー利用推進フォーラム設立

「ソーラーエネルギー利用推進フォーラム」は、太陽光エネルギーの普及促進を目的として設立された。



【総会】本組織の運営に必要な事項の決定や研究費の取りまとめられたり、本組織の取組の進捗状況を報告し、了解を得る。

省エネと快適の両立へ

日本ガス石油機器工業会 内藤弘康副会長

家庭分野のCO₂削減を

日本ガス体エネルギー普及促進協議会 村木 茂会長

省エネαの価値観を

「省エネα」は、省エネだけでなく、快適性や健康性も重視する価値観を指す。



豊かさという感性に訴える

省エネと快適性の両立を追求する感性に訴える。

